

平成25年 国東市消防団出初式



矢野団長の人員報告

平成25年の新春を飾る国東市消防団（矢野千里団長・969人）の出初式が、1月13日（日）午前9時から国東陸上競技場で行われました。矢野団長をはじめ市内4つの方面隊から421人の消防団員が出動し、終始きびきびした規律ある動作で各種の点検を受けると、会場を訪れた大勢の皆さんから大きな拍手が送られました。

式では、矢野団長の人員報告に続き、三河明史市長・川野幸男副市長や来賓の皆さんが中隊毎に団員の服装などを点検した後、国東方面隊（指揮者・小笠原盛司第6分団長）・安岐方面隊（指揮者・長野武広第14分団長）による停止間、国見方面隊（指揮者・河村任第4分団長）・武蔵方面隊（指揮者・村井康彦第11分団長）による行進間の小隊訓練点検が行われました。続いて、第3分団第1部・第5分団第2部・第12分団第1部・第16分団第1部による小型ポンプ

操法、第15分団第3部によるポンプ車操法の点検が行われました。

矢野団長を先頭に分列行進をした後、三河市長の講評があり、消防活動に貢献のあった皆さんに対しての表彰がありました。大分県知事代理の城尚登県生活環境部審議監、小野弘利、三浦公両県議会議員、江藤鉄夫国東警察署長、清國仁士市議会議長が祝辞を述べた後、受賞者を代表して木村英樹国見方面隊長が受賞者代表謝辞を述べました。

福田洋祐区長会長の万歳三唱、小田宏規消防長による火の用心三唱の後、会場を野球場に移して放水点検が行われ点検のすべてを終了しました。



ラッパ隊の演奏



行進間の小隊訓練



停止間の小隊訓練



人員服装点検